

2018(平成30)年度予算書 概要 (2018年4月1日~2019年3月31日)

1. 2018(平成30)年度は、一般会計と3つの特別会計(出版部会計、災害支援会計、支部会計)で構成します。これら4つの会計を総括表にまとめて、法人全体の収支予算を示しています。

2. 今年度の法人全体の当期収入額が約 10,141 万円、当期支出額が約 11,451 万円です。これにより、今年度の総事業費は約 1,310 万円の赤字予算となります。

ただし、前期までの繰越金が計上されていますので、次期繰越金額は約 4,261 万円の黒字を計上することになります。その多くの繰越金は、支部会計に計上されています。

各会計別の収支を見てみますと、一般会計では寄付金や協賛金の収入増額を見込み、何とか収支ゼロをめざします。次に出版部会計ですが、新規取扱い書籍などが増えたことを受けて販売促進を図り、収支ゼロが最低限の達成目標です。なお、今年度については現時点では災害支援会計の予算は計上していません。もちろん、あつて欲しくはありませんが、万一何らかの災害が発生し被害が生じる事態となった際には、理事会にて補正予算を組み、災害支援会計がうごくこともあります。

3. 昨年度に引き続き安定した財源の獲得をめざし、てんかん運動の中期見直しを行います。会費のあり方や収入に見合った組織規模と活動の展開などを外部から有識者の協力も受けて検討します。まずは、今年度の会費額が大きく減少しないよう、全国でさまざまな啓発活動等に取り組めます。

法人本部では、補助金削減、協賛金減少の影響もあり、財政が大きな危機を迎えています。会費に依存する活動はできませんので、てんかん基礎講座の受講者拡大、「波」誌面や専用ホームページなどへの協賛広告の募集などにも、積極的に取り組みます。また、新規取扱い書籍などが増えたことを受けて販売促進を図り、出版部の売上げ増も目指します。

支出については、事業費はもちろんですが固定費用の大幅な見直しにも取り組みます(理事会開催費、事務所経費、人件費、など)。加えて、てんかん月間(10月)や世界でてんかんの日記念イベント(2月)に取り組み、広く社会にアピールをすることで、公益法人として意義のある寄付金募金活動を、協賛企業などの理解も得ながら、さらに進めて行きます。

なお支部会計ですが、今年度だけで約 1,310 万円の支出超過を予定しています。これは、公益法人として内部留保額の適正化を図ることから、これまで蓄積してきた資金を新たな公益活動を行うことで使用するという、本来求められている活動を予定している結果です。

正味財産増減予算書

平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日まで

〔単位：円〕

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,000	2,000	0
特定資産運用益	3,000	3,000	0
受取入会金	371,000	429,000	△ 58,000
受取会費	28,800,000	29,260,000	△ 460,000
事業収益	6,614,000	17,605,000	△ 10,991,000
受取補助金等	13,911,000	15,072,000	△ 1,161,000
受取負担金	9,336,000	13,665,000	△ 4,329,000
受取寄附金	6,540,000	6,636,000	△ 96,000
受取協賛金	24,085,000	25,130,000	△ 1,045,000
雑収益	1,497,000	461,000	1,036,000
経常収益計	91,159,000	108,263,000	△ 17,104,000
(2) 経常費用			
事業費	111,306,910	114,400,070	△ 3,093,160
管理費	3,207,090	3,754,930	△ 547,840
経常費用計	114,514,000	118,155,000	△ 3,641,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 23,355,000	△ 9,892,000	△ 13,463,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 23,355,000	△ 9,892,000	△ 13,463,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 23,355,000	△ 9,892,000	△ 13,463,000
一般正味財産期首残高	76,701,000	73,168,000	3,533,000
一般正味財産期末残高	53,346,000	63,276,000	△ 9,930,000
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	53,346,000	63,276,000	△ 9,930,000